

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こどもトレーニングハウス・にじいろバナナⅡ（放課後等デイサービス）		公表日		2026年 5月 29日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	4		・児童が安心して身体を動かせるよう、広いスペースを確保し遊具等の設置を行っています。	・今後も安全に身体を動かせるようなスペースの確保・活動場所の選択等を継続してまいります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		・年齢に合わせて時間を分けて設定しており児童に対してゆとりある職員配置を心がけています。	・安心安全に過ごせるような支援を継続して提供できるよう努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		・児童の目線に合わせて配置や視覚的にわかりやすい設定での環境作りを意識しています。	・必要に応じた環境設定を行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		・温度、室温管理、利用後の清掃、整理、消毒等を日頃から意識して行っています。	・引き続き継続してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		・個別訓練や机上課題では訓練室を利用し児童の特性に合わせた訓練や評価ができるよう工夫しています。	・訓練室を利用した机上課題や特性に合わせた訓練、評価が継続できるよう環境を整えてまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4		・業務時間内での実施を心がけ行われているが、参加できない職員等は後日別で実施されています。	・定期的に症例検討を行い、支援内容を検討していますが、日々の支援終了後の振り返り（課題や成功体験等）を訪問支援員・多機能事業所の指導員を含めた話し合いの場を設け、参画を促しています。できるだけ全職員の参加を促しています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・年1回の保護者会にてご意見を頂き改善に努めています。	・テイルボヤやアンケート等も活用しながら、保護者が意見や相談をしやすい環境づくりに努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・常日頃からコミュニケーションを図り、会議の開催により意見交換の場を設けています。	・今後もコミュニケーションを積極的に取り、業務改善に努めてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	・外部による評価は行っておりません。	・今後、第三者による外部評価を行えるようにしていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・定期的な勉強会を開催しています。	・社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		・ホームページにて支援プログラムを公表しています。	・今後も、児童に合わせたプログラムを検討・実施してまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		・担当者会議、保護者との面談を行いアセスメントし支援者会議にて支援内容を検討し、個別支援計画を作成しています。	・児童に合わせたより良い支援に繋がるよう今後も継続してまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		・支援者会議にて意見を出し合い計画立案へ繋げていけるよう努めています。	・児童に合わせたより良い支援に繋がるよう今後も継続してまいります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・会議にて情報を共有し計画に沿った支援ができるように努めています。	・児童に合わせたより良い支援に繋がるよう今後も継続してまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	・職員同士の日々のコミュニケーションや会議の中での情報共有を行い評価や日々の様子を観察しています。	・今後も継続してまいります。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		・サービス等利用計画に基づいて保護者・利用児の関係機関と協働し支援内容を検討した上で利用児や保護者のニーズに合わせた必要な項目を支援内容に設定し作成を行っています。	・今後も児童や保護者のニーズに合わせた支援内容の設定に努めてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		・できるだけ全員参加を心がけ会議を行い検討し、参加できなかった職員へは後日情報共有を行い立案しています。	・今後も児童個々の成長に繋がるような活動プログラムの立案に努めてまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・特性に応じたプログラムの立案を支援員で検討し、四季のイベント等へも取り組む工夫をしています。	・活動内容が偏らないような工夫を継続してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		・特性に応じて、個別訓練や小集団での活動を検討し計画の作成、支援を行っています。	・今後も個々の成長に繋がるような支援に努めてまいります。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		・その都度、職員間での情報共有が行われています。	・今後も職員間での情報共有を継続しチームで連携した支援を提供できるよう努めます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		・支援終了後には職員間での振り返りや気付いた点を共有しています。	・今後も継続した情報共有を行いより良い支援ができるよう努めてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		・都度、職員間での情報共有が行われています。	・今後も職員間での情報共有を継続しチームで連携した支援を提供できるよう努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		・支援終了後には職員間での振り返りや気付いた点を共有しています。	・今後も継続した情報共有を行いより良い支援ができるよう努めてまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4		・5領域の視点を踏まえたアセスメントを行い支援を行っています。	・引き続き取り組んでまいります。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		・児童が興味や関心のある遊びへの自己選択、自己決定する力を育むよう支援しています。	・今後もより良い支援を継続すると共に個々の成長に繋がるような支援の継続に努めてまいります。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		・管理責任者、児童発達支援員、専門職員が参画しています。	・引き続き関係機関との連携を行い、状況を理解した担当者が参画できるよう努めてまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	・必要に応じて適宜関係機関で会議を行っています。	・引き続き取り組んでまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		・学校と連携し、年間計画や行事予定の共有、下校時刻の確認等を行っています。トラブル発生時には迅速な対応が図れるよう努めています。	・今後も引き続き情報共有を行い取り組んでまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		・就学前に利用していた期間との情報共有を行っています。	・引き続き連携を図り相互理解に努めてまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	・該当者はなく移行支援を実施するための準備は整えています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	・研修には参加しているが、十分な連携ができておらず積極的な取り組みができていません。	・今後の課題として、児童発達支援センターが主催する研修へ積極的に参加します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	・公園等の屋外活動時の交流はあるが機会は少ないです。	・今後活動機会を設けたいよう努めてまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	・実際に参加することはできていないが相談員を通してお伝えしています。	・今後の課題として積極的に参加していけるよう努めてまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		・デibroボ・送迎時の情報共有を行い、必要に応じて保護者と面談を行い話し合っています。	・必要時以外にも日々の送迎時などでも利用児の状況を伝え共通理解を持てるよう継続的に努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	・年1回の保護者会を行い家族支援を行っていますがペアトレなどの情報提供は積極的に取り組めていません。	・イベント等（ペアトレ等）の案内など情報を掲示し保護者様へ共有できるよう努めてまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		・契約時に丁寧な説明を心がけるとともに、ホームページでも支援プログラム等を公開し、保護者への情報提供に努めています。	・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		・保護者様より要望があれば対面で利用児の状況を相談、援助できるよう配慮しています。	・いつでも相談できるような環境づくりを心がけてまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		・支援計画の更新時には、支援内容や目標について改めて丁寧に説明を行い、保護者にご理解いただいた上で同意を得ています。	・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		・必要に応じて保護者と面談・支援を行っています。	・いつでも相談できるような環境づくりを心がけてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	・保護者会を開催しています。	・年1回の保護者会を開催していますが保護者同士の交流、きょうだい同士の交流、親子参加型のイベントを今後、増やしていけるよう努めてまいります。
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		・意見箱を備え相談や申し入れがあれば必要に応じて保護者と面談し迅速に対応するよう心がけています。	・ご意見等があった際には迅速に対応するよう心がけてまいります。	
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		・定期的な通信等での発信は取り決めていないが日々の活動の様子はデibroボや送迎時に申し送るよう心がけています。	・HPやSNSの更新を増やせるよう努めてまいります。	

非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		・個人情報の取扱いに関しては注意を図り、遵守の意識を高く持っています。	・引き続き、注意を図り遵守してまいります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		・子どもの特性に合わせて、言葉だけでなく絵や視覚的な提示を活用し、分かりやすいコミュニケーションを心がけています。	・今後も個々の成長に繋がるような支援、配慮に努めてまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	・積極的に取り組みを行えていない	・今後、積極的な取り組みが行えるよう検討してまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		・緊急時の対応について保護者懇談会時、保護者へ周知できるように努めています。	・今後も継続して周知や訓練を行い、安全確保に努めてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		・定期的な訓練を行っています。	・安全確保に努めていくよう非常災害発生に備えた訓練を継続して実施してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		・入所前や日々の情報収集の中でてんかん発作等の状況などに関しては把握できるよう積極的なコミュニケーションに努めています。	・必要に応じて適切な対応に努めてまいります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1		・食事提供はありませんが今後も必要に応じて適切な対応ができるよう努めてまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		・マニュアルに沿った研修を行い、支援に努めています。	・安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を事業所にて行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		・契約時に保護者への説明を行っています。	・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		・報告書を提出し、職員全体で話し合い別の予測も立てて、再発防止に努めています。	・今後も再発防止に努めた振り返りを継続し、利用児が安全に過ごせるよう努めてまいります。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		・定期的な研修を実施しています。	・継続的に研修機会を確保し適切な対応ができるよう努めてまいります。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			・現在、対象児童はいませんが定期的に研修を行い周知してまいります。	